

北部普及だより

実需者と「能勢ぐり産地交流・商談会」を開催

北摂地域の和菓子店、洋菓子店などに「能勢ぐり」をもっと知ってもらおうと、能勢栗振興会*¹が、9月29日に「能勢ぐり産地交流・商談会」を開催しました。当日は、7名が参加し、優良くり園（豊能町）、栗の皮むき機（能勢町観光物産センター）、栗選果場（JA大阪北部）を視察した後、ゆで栗と栗加工品（渋皮煮、甘露煮）の試食、JA大阪北部の担当者との意見交換と商談を行いました。

くり園の見学では、園主から品質の良い栗栽培のための管理や工夫を聞き、参加者は栽培に手間がかかることを実感した様子でした。

また、能勢町観光物産センターでは「1kgの栗を手で皮むきすると1時間かかる。皮むき機ではわずか25秒で終わっているの、店でも導入を検討したい。」との感想が聞かれました。



▲能勢ぐりの農家が園を案内

栗選果場では、丁寧で確実な選別に強い関心を示していました。

産地交流・商談会では、「地元で銀寄*²があるとは知らなかった。できれば店でも使いたい。」「購入したい場合の連絡先は?」「購入量が多いときはどれくらい価格を下げてもらえるのか。」など、真剣なやりとりがありました。商談会終了後も個別に相談する様子も伺えました。参加者には栗果実を持ち帰ってもらい、店での試作と素材としての評価を依頼しました。

農の普及課では、今回の取組をきっかけに関係機関・団体と協力し、地域に根ざした需要の掘り起こしを行っていきます。



▲真剣な意見が出た交流・商談会

*1 能勢栗振興会

能勢ぐり生産農家、大阪北部農業協同組合、箕面市、豊能町、能勢町、大阪府北部農と緑の総合事務所等で構成する能勢ぐりの生産振興やブランドの向上を目指す組織。事務局：大阪北部農業協同組合。

*2 銀寄

日本の栗品種別生産量で3位の優良品種。能勢地方は「銀寄」発祥の地。

がんばる女性農業者

北部管内の能勢町農産加工連絡協議会には 8 つの加工部があり、田尻生活改善加工部では中垣内加工連会長を中心に 9 名で活動されています。能勢町産の食材を使用して安心できる加工品を製造し、田尻農産販売所『よっといで田尻』と能勢町観光物産センターで販売しています。

こだわりの商品として「花まめ（色鮮やかな豆菓子）」があります。黄色はくちなし、緑は抹茶、白はしょうがなど 1 色 1 色手間暇かけて作られています。その他にも能勢町のゆずを使った「柚子ジャム」、サイダーで割るとおいしい「柚子しずく（柚子シロップ）」、米こうじの甘みの特徴の「田尻味噌」、「山菜しぐれ（しいたけの佃煮）」などが定番商品です。またおはぎ等毎月季節にあったお餅を販売するイベントも行っています。

また、よっといで田尻には会長おすすめのところでんが食べられる喫茶コーナーが設置されており、「直売所で野菜を買って、喫茶でゆっくりしてください」とのことでした。今後も田尻生活改善加工部の皆さんの一層のご活躍を期待しています。



▲田尻生活改善加工部の皆さん



▲加工部おすすめの商品
（左から花まめ、柚子ジャム、柚子シロ

田尻農産販売所「よっといで田尻」
営業時間：9：00～16：00（直売所）、10：00～15：00
（喫茶コーナー） 定休日：水曜日、年末年始

お知らせ

北部管内で開催される農業祭等のお知らせ

北部管内の市町では、次のとおり農業祭等のイベントが行われます。ぜひ、ご来場ください。（詳細は各市町等へお問い合わせください。）

と き	名 称	と ころ
11／7（土）～8（日）	摂津市農業祭	摂津市役所庁舎前駐車場
11／8（日）	高槻市農林業祭	高槻市城跡公園
11／8（日）	豊能町農業祭	豊能町立吉川中学校
11／14（土）～15（日）	池田市農業祭	池田駅前公園、池田市役所ロビー
11／15（日）	島本町農林業祭	ふれあいセンター駐車場
11／21（土）～22（日）	茨木市農業祭	茨木市役所前中央公園南グラウンド
11／21（土）	豊中市農業祭	豊中市豊島公園・多目的広場
11／28（土）	箕面市農業祭	箕面市芦原公園、メイプルホール